

2024年度「ラーケーションの日」アンケート調査結果

調査の概要

- 調査実施期間 2024年12月10日(火)から2025年1月9日(木)まで
- 調査方法 インターネットアンケート
- 調査対象・回答者数

【市町村立学校】

保護者	小学生のみ		中学生のみ		小中学生両方	その他(高校生など)	合計
	24,670		10,562		9,106	130	44,468
教職員	校長・教頭	主幹・教諭	事務職員	講師	その他		合計
	993	9,187	416	1,516	342		12,454
学校	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	特別支援学校		合計
	630	265	2	1	4		902
教育委員会	モデル事業※に参加している市町村			モデル事業※に参加していない市町村			合計
	35			7			42

【参考】 県内53市町村の学校数・教職員数・児童生徒数(2024年5月1日現在)

学校数	1,003校	(小学校 698、中学校 298、義務教育学校 2、 高等学校 1、特別支援学校 4)
教職員数	30,803名	(小学校 19,604、中学校 10,755、義務教育学校 60、 高等学校 48、特別支援学校 336)
児童生徒数	424,769名	(小学校 277,877、中学校 145,321、義務教育学校 422、 高等学校 644、特別支援学校 505)

※ モデル事業：ラーケーションを取得した児童生徒の給食費の会計処理など、事務の増加に対応するため、各学校に校務支援員等を配置する事業。

【参加市町村】一宮市・稲沢市・瀬戸市・春日井市・小牧市・尾張旭市・豊明市・日進市・長久手市・東郷町・岩倉市・津島市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村・半田市・常滑市・大府市・知多市・阿久比町・東浦町・武豊町・岡崎市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・高浜市・みよし市・幸田町・豊橋市・豊川市・蒲郡市・東栄町

【県立学校】

保護者	高等学校		特別支援学校					合計
	13,116		812					13,928
教職員	校長・教頭	部主事	教諭	実習教員	講師	事務職員	その他	合計
	149	86	1,509	86	175	37	65	2,107
学校	高等学校		特別支援学校					合計
	149		29					178
生徒	高等学校1年生		高等学校2年生		高等学校3年生	高等学校4年生		合計
	5,777		5,125		3,679	84		14,665

参考 県立学校の教職員数・児童生徒数(2024年5月1日現在)

学 校 数	178校	(高等学校 149、特別支援学校 29)
教 職 員 数	10,946 名	(高等学校 7,821、特別支援学校 3,125)
児童生徒数	113,199 名	(高等学校 107,370、特別支援学校 5,829)

○ 主な調査項目

- ・ 保 護 者:「ラーケーションの日」取得状況／認知度／よさや負担／活動内容／取得後の感想
／自由記述
- ・ 教 職 員:有給休暇の取得状況／教職員が感じた児童生徒や保護者の様子／
「ラーケーションの日」の課題
- ・ 学 校:校務支援員等の有効性／
子供のラーケーションのために有給休暇を取得した教職員がいた学校の割合

【市町村立学校のみ】

- ・ 教育委員会:「ラーケーションの日」の効果／校務支援員等の配置状況

【県立学校のみ】

- ・ 生 徒:よさ／心配なこと

市町村立学校

1 保護者

回答者 小学生のみ 24,670名 中学生のみ 10,562名
 小中学生両方 9,106名 その他(高校生など) 130名
 合計 44,468名

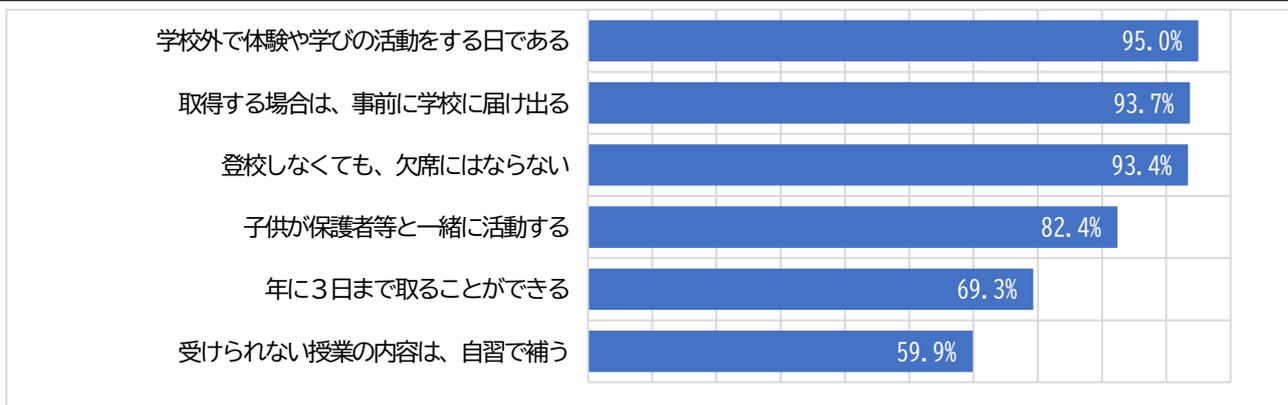
① 「ラーケーションの日」を取得したか



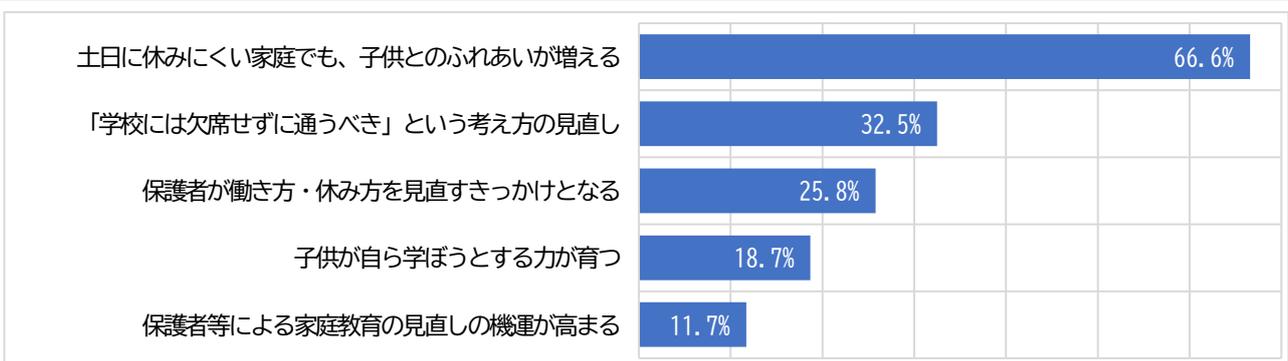
② 「ラーケーションの日」を知っているか



③ 「ラーケーションの日」のルールのうち、知っていることは何か（複数回答可）



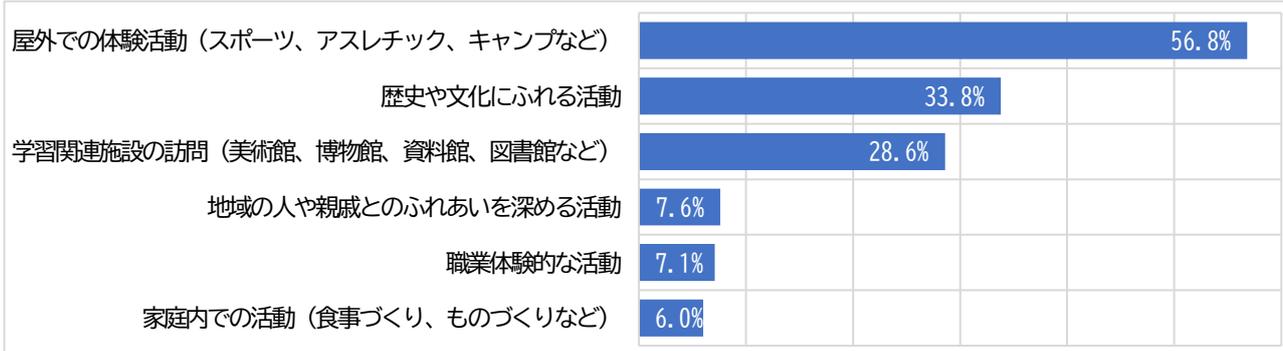
④ 「ラーケーションの日」でよいと思うこと（複数回答可）



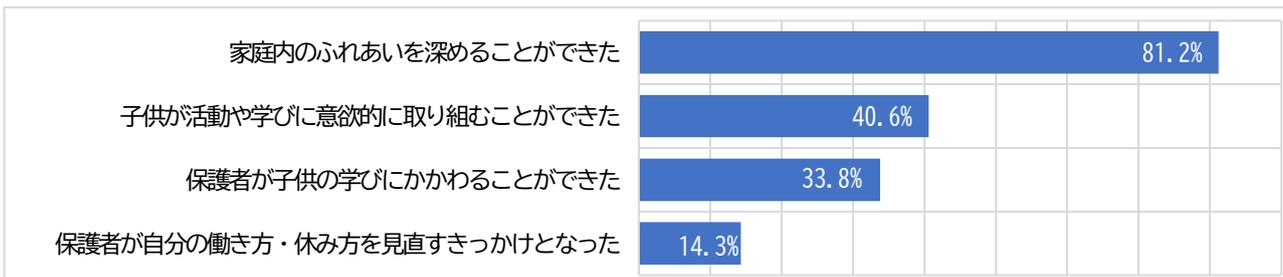
⑤ 「ラーケーションの日」で負担に感じること（複数回答可）



⑥ 「ラーケーションの日」にどのような活動をした、またはするつもりか（複数回答可）



⑦ 「ラーケーションの日」を取得してよかったこと（複数回答可）



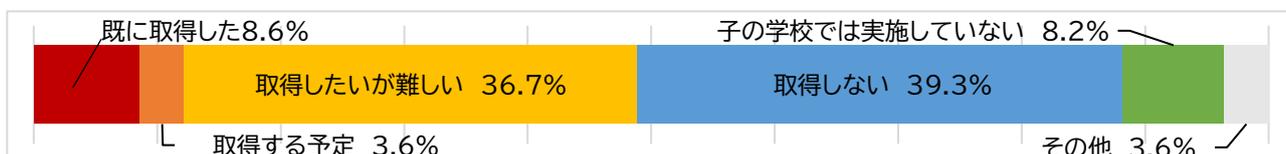
⑧ 「ラーケーションの日」に関するご意見（自由記述：一部）

- ・ 家族の時間を増やすきっかけになるためとても有り難い。
- ・ 学びの機会が学校外に広がることはとてもよいことだと思う。
- ・ 混雑しない平日に子供と共に博物館などをゆっくり見ることができて、とてもよかった。
- ・ 企業への認知度を高め、保護者が休みを取りやすくなるとうい。
- ・ 授業の遅れが心配で取得しにくい。
- ・ 経済的な余裕がない家庭には負担が大きい。

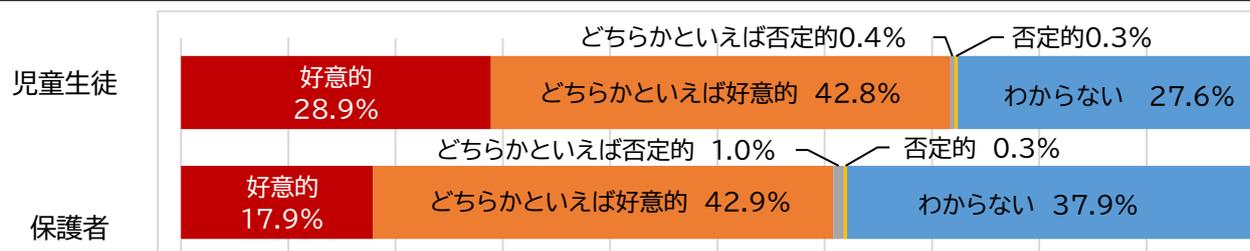
2 教職員

回答者 校長・教頭 993名 主幹・教諭 9,187名 事務職員 416名
講師 1,516名 その他 342名 合計 12,454名

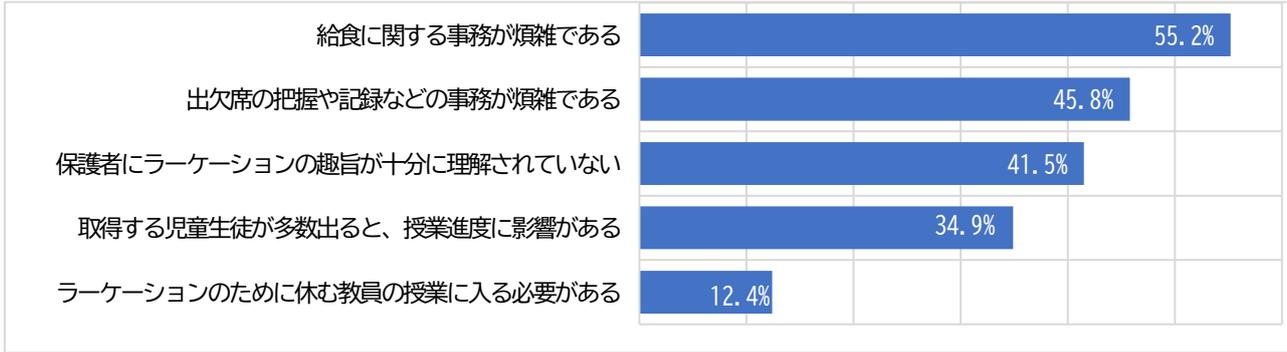
① 自分の子の「ラーケーションの日」のために有給休暇を取得したか



② 教職員が感じた「ラーケーションの日」に対する児童生徒・保護者の反応



③ 「ラーケーションの日」の課題（複数回答可）



3 学 校

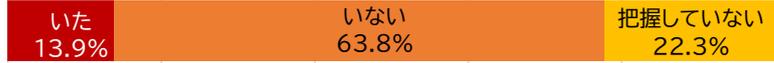
回答数 小学校 630 校 中学校 265 校 義務教育学校 2 校
 高等学校 1 校 特別支援学校 4 校 **合計 902 校**

① 校務支援員等*の有効性（校務支援員等が配置されたモデル校のみ回答：685校）



② 自分の子の「ラーケーションの日」のために年休を取得した教職員はいたか

モデル地区の学校(797校)



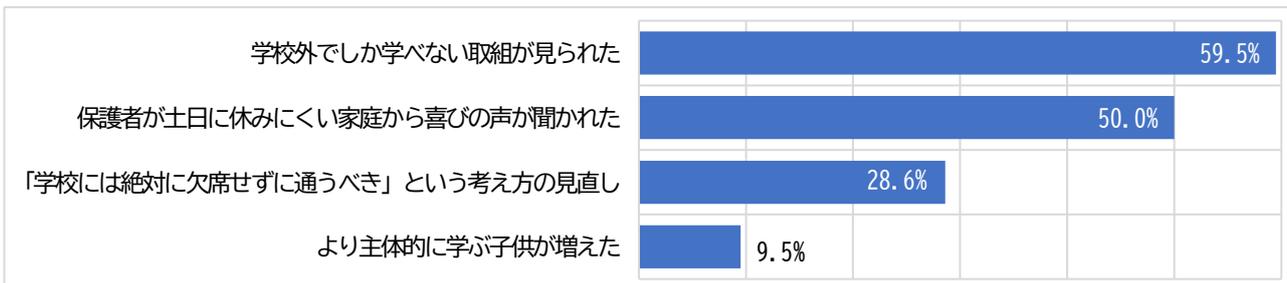
モデル地区以外の学校(105校)



4 教育委員会

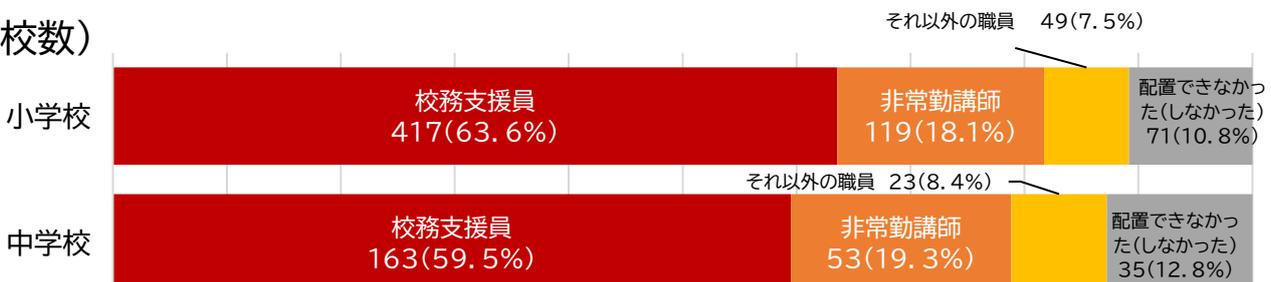
回答者 モデル事業に参加 35 市町村
 モデル事業不参加 7 市町村
合計 42 市町村

① 「ラーケーションの日」の実施によって、効果を感じたこと（複数回答可）



② モデル事業における人的補充の状況

(校数)

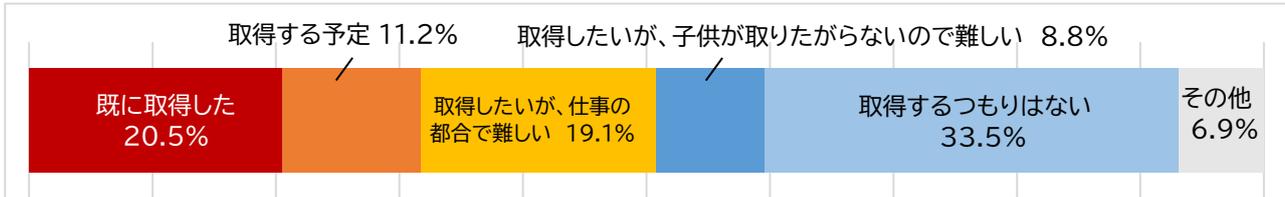


県立学校

5 保護者

回答者 高等学校 13,116名 特別支援学校 812名
合計 13,928名

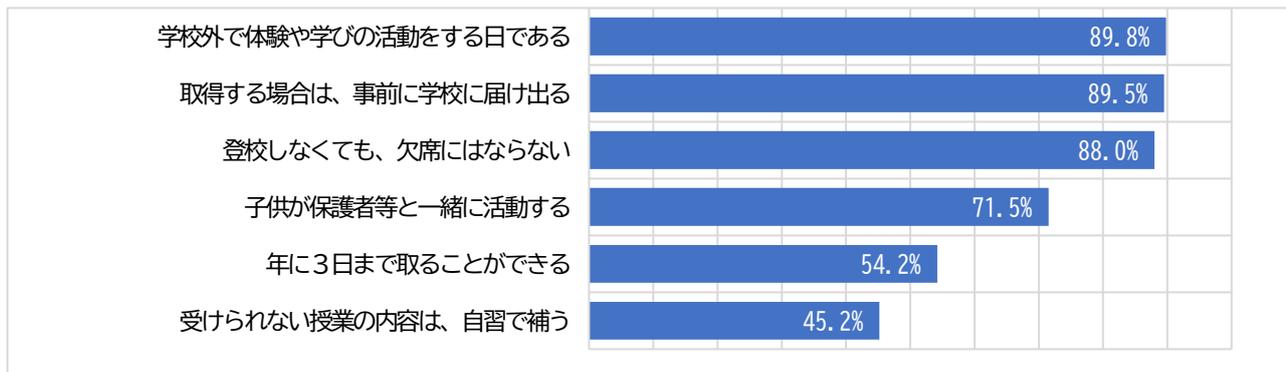
① 「ラーケーションの日」を取得したか



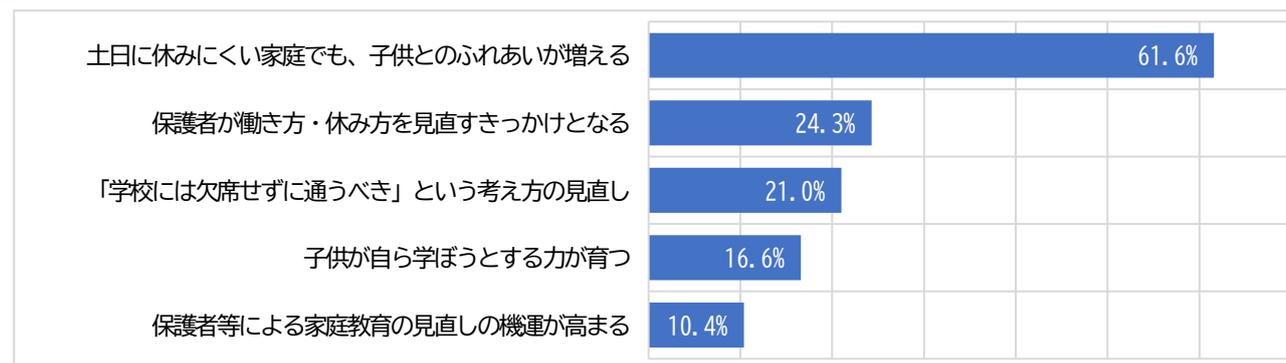
② 「ラーケーションの日」を知っているか



③ 「ラーケーションの日」のルールのうち、知っていることは何か（複数回答可）



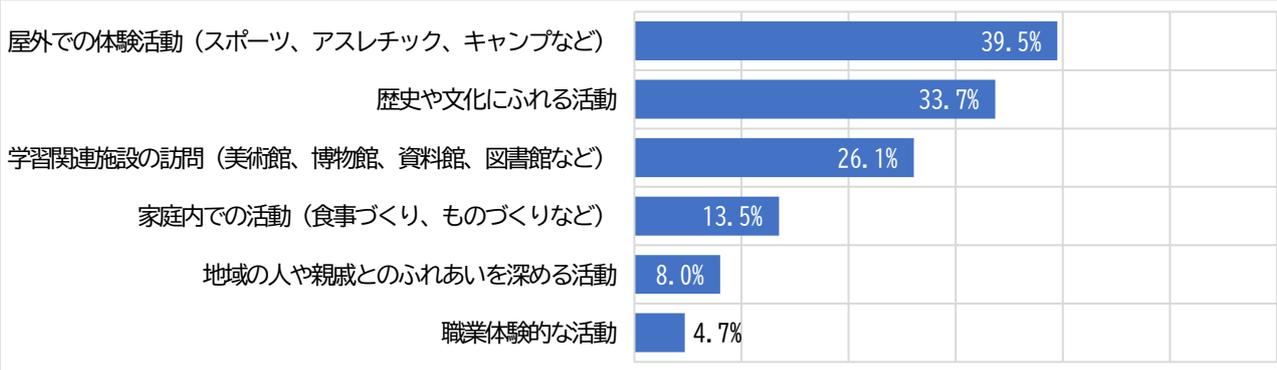
④ 「ラーケーションの日」でよいと思うこと（複数回答可）



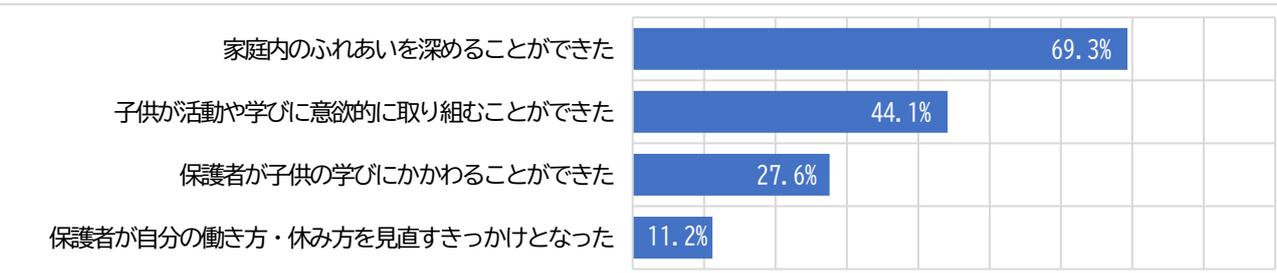
⑤ 「ラーケーションの日」で負担に感じること（複数回答可）



⑥ 「ラーケーションの日」にどのような活動をした、またはするつもりか（複数回答可）



⑦ 「ラーケーションの日」を取得してよかったこと（複数回答可）



⑧ 「ラーケーションの日」に関するご意見（自由記述：一部）

- ・ 落ち着いた気持ちで家族の時間を過ごせるのでとてもよい。
- ・ 子ども自身が自ら学びたいことに計画性を持って取り組むことができてとてもよい。
- ・ チケットが取りにくい観劇などに、平日に行けるのでよい。
- ・ 学校への届けを直前でも出せるようになると取りやすい。
- ・ 高校生は、休むことで学習が遅れると困ると思う。

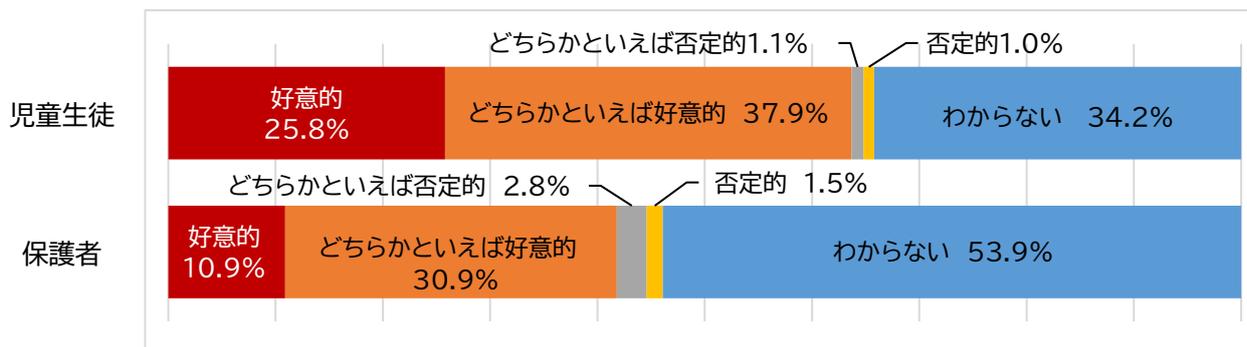
6 教職員

回答者 校長・教頭 149 名 部主事 86 名 教諭 1,509 名
 実習教員 86 名 講師 175 名 事務職員 37 名 その他 65 名
 合計 2,107 名

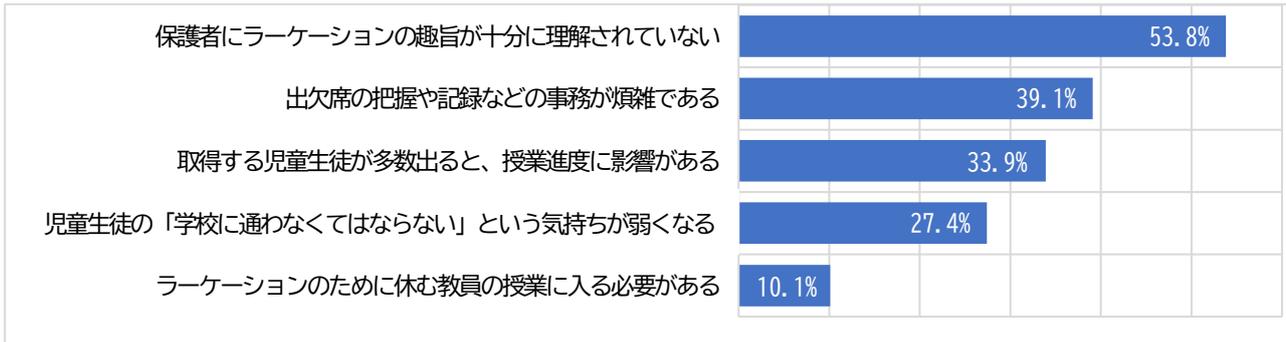
① 自分の子の「ラーケーションの日」のために有給休暇を取得したか



② 教職員が感じた「ラーケーションの日」に対する児童生徒・保護者の反応



③ 「ラーケーションの日」の課題（複数回答可）



7 学 校

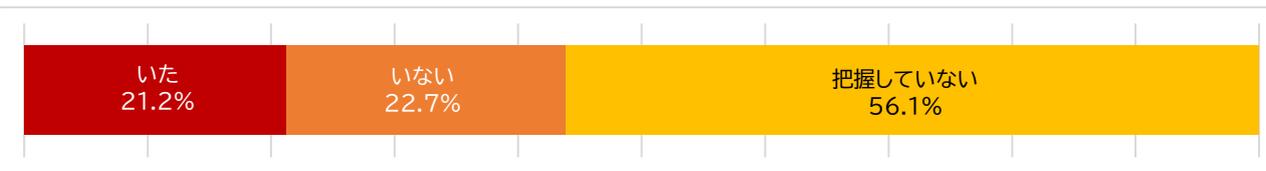
回答数 高等学校 149 校 特別支援学校 29 校

合計 178 校

① 校務支援員の有効性（校務支援員を任用した学校のみ回答）



② 自分の子の「ラーケーションの日」のために年休を取得した教職員はいたか



8 生 徒

回答者 高等学校 14,665 名

合計 14,665 名

① 「ラーケーションの日」でよいと思うこと（複数回答可）



② 「ラーケーションの日」で心配なこと（複数回答可）

